



2015年12月のロータリーレートは1ドル=120円

2016年 地区大会は10.22(土) 23(日) 南砺 RC



「Be a gift to the world」世界へのプレゼントになろう

2015～16 K.R. “ラビ” ラビンドラン RI 会長

「ロータリーを楽しむ」

国際ロータリー第2610地区2015-16年度ガバナー柳生 好春

「楽しく活気のあるクラブを目指して」 金沢百万石 RC 会長 魏賢任



柳生好春ガバナー



例会優り

第819回

ホテル日航 5F

2016.2.4(木) 19:00

例会出席率 23/43 53.48%

稲山訓央 SAA

1月の平均出席率67.22%

1. 国歌『君が代』
ロータリーソング
『-ROTARY-』
2. 四つのテスト
3. 魏賢任会長挨拶



2月4日は立春です。中国での占いの干支は立春が起点になっています。例えば今年の2

月3日生まれは羊年、7日以降、子の時以降に生まれた人が本当の申年と言います。日本で節分は豆をまく風習があります。中国は旧暦のお正月で民族大移動です。2週間くらいの休みをとる方が多いです。

- 1) ゲストのご紹介 [卓話者] 金沢大学国際学類教授・学長補佐 志村 恵(しむら めぐみ)様
- 2) ビジターのご紹介 なし
- 3) 今月の誕生者の紹介

- 15日生まれ 宮永 満祐美(みやなが まゆみ) 会員
- 22日生まれ 杵屋喜三以満(きねや きさいま) 会員
- 24日生まれ 土田 初子(つちだ はつこ) 会員
- 25日生まれ 江守 道子(えもり みちこ) 会員
- 28日生まれ 宍戸 紀文(ししど のりふみ) 会員



《 食 事 》

4. 幹事報告・委員会報告



[幹事報告] 大路孝之幹事

- ・来週は休会です。
- ・本日例会終了後、5階「松の間」におきまして理事役員会を開催いたします。

[委員会報告等]

武藤清秀会員：お知らせをいたします。会員の親睦を兼ねて、公式行事ではありませんが、4月1日に主計町検番で「さくらまつり」が行われます。午後6時から、会費1万円、定員15名となっております。もし参加されたい方は私か勤菊さんまでご連絡をお願いします。

若狭豊会員：お手許に次期年度の役割分担を案として提示しております。お一人三つぐらいの役割を勝手に○をつけました。皆さまご自分の意向をいれていただいた、OKならば黒く塗りつぶしてください。一つ



の委員会に大体5名～8名くらいの委員構成となり、その中で委員長・副委員長となります。委員長は其々決まっていますので、副委員長を指名されるなど、この例会が終わるまでにお目を通していただければと思います。



稲山訓央会員：北陸大学の稲山ゼミとして「山中座」というところで高齢消費者被害対策寸劇上演とコンサートを行うにあたり、山中旅館業協会・山中観光協会・山中RCにもご後援をいただきました。百万石RCの一員として山中RCにお願いしましたので、ここでご報告しておこうと思いました。2月16日に山中RCに赴きお話をさせていただくということになっております。



5. ニコニコBOX ¥6,000- 本年度¥459,000- 残高¥6,018,074-

魏賢任会長：皆さまこんばんは。志村先生のお話を心より楽しみにしています。

大路孝之幹事：志村先生、卓話よろしくお願ひいたします。微妙なニュアンスの今日的課題なので興味をもってお聞きしたいと思います。

表靖子会員：志村先生、今日は卓話を楽しみにしています。よろしくお願ひいたします。



6. 講話の時間

紹介者：表靖子会員 志村先生は1957年高知県にお生まれになり、名古屋およびミュンヘンでドイツ文学を学ばれまして1991年10月以降金沢大学で勤務なさっております。現在は金沢大学国際学類教授、ハラスメント防止担当学長補佐でいらっしゃいます。研究テーマがスイス文学、キリスト教学、外国を背景に持つ子どもへの支援、多胎家庭支援などで活躍なさっております。私と志村先生の関係は、私はスイスジャーマンはできるのですが、ホッホドイツェは難しく、しいのき迎賓館での大学コンソーシアムのドイツ語上級の志村先生に、私は生徒として学ばせていただいたという関係です。



講話：

『外国を背景に持つ子どもたちへの学習支援について ―小松と金沢における実践を通して―』

金沢大学国際学類教授 志村 恵（しむら めぐみ）様



1990年入管法が変わりました。外国人が日本で暮らすためには在留資格が要るのですが、それ以前は英語を教える、芸能を提供する、高い技術を持っている技術者など、ある程度の能力がないと日本で働くことはできませんでした。1990年入管法改正により普通の労働・単純な労働でもビザが発給されることになりました。ただし、条件があり日系3世代の人までということです。ある意味人種差別かもしれません。そこで日系の就労者が増加します。そして小松市にたくさん工場がありましたので、ブラジル人を中心に日系のひとがたくさん来ました。家族やお子さんを連れてやってきました。ただ、日系の人達は2008年のリーマンショックが象徴されるように、都合が悪くなるとクビになってしまいますという厳しい現実があります。日本企業も非常に言葉が不適切かもしれませんが、日系労働者で労働力の調整をしているということがあります。ある県のある会社はリーマンショック後、日系人を全員解雇しました。ブラジルの方々数は常に変動し、ちょっとでも良い条件の職場があればそちらに移るといった現実があります。小松市の特徴は、例えば愛知県豊橋市、群馬県太田市、三重県鈴鹿市の様にたくさん外国の人が集まって生活している、コミュニティが作られている集住地域といいますが、集住していない散住していることが特徴です。そうすると子ども達もひとつの学区ではなく、複数の学区にバラバラにいる状態です。さて、日本では教育をどう受けさせるか、社会が子供達を教育する義務を背負っているわけですが、法律のベースは日本国憲法です。”すべての国民は法律の定めるところによりその能力に応じて等しく教育を受ける権利を有する”義務教育は子供が勉強しなければならないという意味ではなく、保護する子女に普通教育を受けさせる義務のことです。義務教育というのは社会あるいは我々大人が子供達が教育を受ける権利を保証する義務のことをいいます。”すべての国民は”という法律を盾にとって義務教育は日本人だけのものだという日本の残念な状況があります。国際的にみて非常に問題となっています。日本で教育を保証する義務範囲に外国籍の子供は入ってこない。形の上では希望すれば学校に入れてあげるといったスタンスです。そういった中で学校教育を受けられない子供達もいますし、放置されることもあります。日本語教育が受けられず、簡単な会話はできるが勉強はわからないという子供達がたくさんいます。世界標準での子供の権利条約は”子供には教育を受ける権利があります。

国はすべての子供が小学校に行けるようにしなくてはなりません。更に上の学校に進みたいときにはみんなにそのチャンスが与えられなければなりません。”とあります。ここに書いてあるように子供は国籍・人種に関係なく、教育を受ける権利があります。文科省も外国籍の子供の教育についてまったく無視しているわけではなく、いくつかのケアがなされています。一つは一定人数外国の子供がいれば日本語学習のために教員を加配することができます。小松

市では日本語指導クラスが小学校と中学校に一クラスずつあり、教員は二人と一人います。金沢も同じ規模です。それから他の校区にいて通えない子どもには日本語支援委員がその学校に出向いて指導を行うということもあります。ただ日本語教育支援に関しては、教員の努力や小松市教育委員会や金沢市教育委員会単独で対応できるものではなく、と言わざるを得ない。社会全体で考えなくてはいけない状況にあります。その意味でも文科省は義務教育の考え方を世界標準にする必要があると思います。私はドイツあるいは日本でドイツ語を教える時にドイツの学校の先生の指導教科書を使って学びました。教師の一番最初の任務は何か、日本だとおそらくクラスをしっかりと落ち着かせて管理することだと思います。ドイツの本には生徒をリラックスさせる、これが最初のミッションでした。ブラジルでは健康診断なし、朝礼なし、運動会なし、入学式・卒業式なし、夏休みの宿題もありません。日本とのあまりの違いに学校から落ちこぼれて昼間からぶらぶらしている子供がいます。2004年「いしかわ地球市民を考える会」というところで外国人の子供達の現状を考える催しをして、小松の子供や先生の生の声を聞き、それ以来なんとかしないといけないなあという思いをもつ中、2009年小松市国際交流協会の当時事務局長だった方から「学生ボランティアなんかおっくつくないかなあ」と私の同僚につぶやきました。それから私は学習支援活動を始めました。学生に呼びかけて2009年5月24日、記念すべき第1回の学習支援を始めました。現在、毎週日曜日の午後小松市で、毎週火曜日午後金沢市でも行なっています。昨年度は2時～3時半までの時間を37回行い、平均2.3人。今年は3人近いですが1対1で教えることができます。ボランティアは25人参加しています。金沢市はもう少し多くて42回行っています。生徒は中国の人が多く、中学を卒業し高校へ入るための準備をしています。小松の場合は小学生から高校までいます。一昨年度は6人の子供達が高校へ入学しました。我々の目標は高校へ入り卒業しよう、です。中等教育を終了していることは、日本で生活するにしても母国へ帰るにしてもとても重要です。専門学校や就職では高校卒業が条件となっ

ていることがほとんどです。去年の3月、この活動の同窓会を行いました。高校を卒業して就職した何人かが来てくれて本当にうれしかったです。我々はどうやって教えているかという、塾ではないので厳しく教えることはしません。一緒にいることを大切に、その時間を子供達と共有することが大事。日系の子供達は自分達のために大学生が毎週来てくれる、日本の社会から決して見捨てられていないという気持ちを持つようです。学生達は子供達がどういう状況にあるか、国際化と色々いわれてはいるけれども日本の社会において、外国にルーツをもつ子どもたちがどういう気持ちでいるかを知ることはとても大きなことです。自分のボランティアがとての有意義だと思われて、益々自分の勉強意欲や活動意識が強まる効果があります。基本的には子供達がやりたい勉強をやりませう。与えられたものをやるのではなく、自分に必要なことを考えることだけでも重要なことだと思います。毎回同じボランティアが来ることができないので、それぞれのノートで引き継ぐようにしています。現在7年目となり、少し余裕が出てきたようです。本来は地域や教育委員会で対応すべきことではあるのですが、そんなことを言っているのは、子供達が勉強ができないまま貧困の負のスパイラルに入ってしまうので、微力ではありますが一人二人ではありますが、なんとか高校へ入れて卒業させたい。参加する子供達やボランティアもいろんな人と触れ合うことで、コミュニケーション能力が増す。この活動によって子供達の教育を少しでも良くしたい。今日は小松での私達の実践の紹介をしました。日本中でこういう活動をやっています。是非、日本における今の問題のひとつの側面だということ認識していただければ有り難いなあとと思います。そして文科省が対応を改めてもらいたいなあとと思います。

7. 質疑応答

8. 謝辞・謝礼

外国にルーツを持つ子どもたちの背景

- 1990年の入管法の改正: 日本全国でブラジル人を中心とした日系の就労者が増大。
- 製造業が盛んな小松市においてもブラジル人を主とした日系外国人が小松市とその周辺市町に多く来訪し、それに伴い就学年齢の子どもたちの数も相当数に上がった。
- 2008年9月のリーマンショックによる大量解雇やさまざまな社会情勢によって、日系の就労者の数は常に変動している。

学習支援活動の実践

- 小松市国際交流協会及び金沢市国際交流財団と連携しつつ、地域に在住する外国人(多文化を背景とする)児童・生徒への学習支援を本学のボランティア学生とともに小松市と金沢市の二箇所において行っている。



小松市:こまつまちづくり交流センター内(小松市国際交流協会)

「A I I B」論考 炭谷 亮一

昨年7月3日号の「週刊朝日」の虎穴に入らずば「フジマキ」に聞けと言うタイトルでコラムを書いている、エコノミストの藤巻健史氏が「A I I B」に対する見解が私とびったり一致してびっくりした。私は過去10年間藤巻氏の経済関連の著作はほとんど読んでいるが、彼の経済予想は当たったためしが無い。早い話が彼の主張の逆が正しいと考えた方が良くも思っている。

いやこれほどはずれにはずれ、エコノミストもめずらしい。

近年は彼の主張は「アベノミックス」などだめだ、その内国債は暴落し、パイパーインフレとなり日本経済はデフオルトすると声高らかに叫んでいる。そして資産は早く海外に逃避させた方が良くも主張している。

つまるところ金融緩和や財政出動などせず国の累積債務を減らせと主張している。デフレなんか放っておけと言う意味である。「アベノミックス」には当初から反対していて現在の日本経済の好調さをどんな目で見ているのだろうかとかこちらの方がかえって予想をはずしてばかりの藤巻氏の身を案じている。

大体競馬場の予想屋ですら、午前中のレースで全部予想がはずれると、午後は早々に店じまいしてスタコラサッサと帰っていく。ここ10年間はずればなしのエコノミスト藤巻氏はそろそろ引退もしくは経済評論界から雲隠れするものと考えていたが一向にその気配はない、最近ではマスコミにほとんど顔を見せなくなったと思っていたが何んと政界に転出し民主党の参議院議員になっていた。しぶとく「週刊朝日」のコラムだけは書いている。藤巻氏への心配はこれほどにして氏の主張は世界第2の経済大国になった中国が既存の国際金融体制への挑戦として、アジアインフラ投資銀行をつくらうとしていて、日本も参加すべきか否かの議論が政界そして民間で白熱している。藤巻氏は参加すべきではないと私と同意見である。透明性のあるアジア開発銀行（ADB）案件でさえ入札における日本企業の落札率は極めて低い、従って透明性が担保されそうにないA I I Bではもっと低くなり参加しないデメリットはほとんどない。A I I Bは「中国の中国による中国のため」の銀行になってしまうと藤巻氏もたまにはまともな主張をするものだと私は感心した、もちろん私も同感である。

昨年6月29日北京の人民大会堂で、A I I Bの設立協定署名式が挙行された。1ヶ国ずつ国名を呼ばれると、代表者が壇上に上がって設立協定書にサインし、会場から拍手を受けるという演出だった。

だが参加を表明していた57ヶ国のうち、フィリピン、デンマーク、クウェート、マレーシア、ポーランド、南アフリカ、タイの7ヶ国は署名を見送る事態が起こった。その為、挨拶を行った習近平は終始不機嫌で、ニガ虫をつぶした表情で一切の笑顔を見せることはなかった。

9月17日A I I B初代総裁予定者の金立群は出張先のシンガポールで次の様に豪語（むしろ私てきには虚勢を張っての恫喝）した。“現在、国際的に強い影響力を持つムーディーズ、S & Pなどの格付け会社に、公正なA I I Bの評価を求めているところだ。公正な評価がなされない場合でも、中国市場のみで容易に300億ドル（3兆円）程度は調達出来る。そして投資家がA I I BにトリプルAの評価を与え、アメリカの格付け会社がそうしないのならば、それは格付け会社の評価が大きく下がるものだ”と。

すでに設立前から米中の水面下でつばぜり合いが始まっている。

9月22日～25日習近平主席は国賓として訪米しオバマ大統領との会談の中で、年末のIMF総務会での人民元のSDR取得（一種の基軸通貨化）への賛同と、2010年の議決権変更の決定比准を強く迫った（11月に人民元はSDR取得した）。

習近平主席は、アメリカがこの2点を呑まないならば、保有している大量の米国債を売却すると言ってオバマを脅した様だ。

中国経済の失速が明白となった現在、中国は「世界の工業」「世界の市場」と言う看板をおろさざるをえなくなり、残された道は逆に「世界へ進出」するしか生き残る道はない、そこで人民元の基軸通貨化（ドル・ユーロ・円の様な）と「シルクロード経済ベルト」「21世紀海上シルクロード」を総称した「一带一路」と「A I I B」の構想をブチ上げたのだった。

これらは皇帝習近平のプライドを充分満足させるものだった。

昨年春、鳴り物入りで発足した「BRICS」銀行は全然パットしないマスコミにも登場しない自然消滅する運命かも知れない。さてA I I Bが実務を行う為に発行する債券が格付け会社の評価が低いものであれば市場から高い金利の資金を集めることとなり、アジアインフラ整備案件に対して足かせとなり、融資が難しい局面が多々出てくるだろう。

現在報道されている「A I I B」の理事会は、理事会とは名ばかりで、中国主導の体制となっている。結果国際金融機関の体をなしていない。この状況では、前述した世界金融市場で起債する為の高位格付けを得るのは無理だろう。

ではEU諸国（ドイツ・イギリス・フランス等）が「A I I B」に参加した理由とは中国との貿易・投資を円滑に行う為に「まあ、一口お付き合いした方が有利だろう」程度の意味合いが強い。「A I I B」に十分な資金が集まる

かどうか、中国経済の不調もあり見通しは暗いと言える。

2016 ソウル国際大会及び南光州RCとの合同例会に係る韓国訪問についてのアンケート

【Aコース・Bコース 共通】

①5/29（日）又は 5/30（月）にソウル 近郊において、韓国・南光州RCとの 合同例会を予定していません。（詳細未定）

②概算費用には食事代金・空港からの交通費は含まれていません。

③ホテルのシングル利用をご希望の場合は別途追加料金がかかります。

【Aコース】①2016 ソウル国際大会に参加される場合の入場料は次のとおりです。 ～3/31ま \$ 375（約45,000円）で 4/1以降 \$ 440（約52,800円）

②ソウル国際大会のたまかな内容は次のとおりです。

5/27（金） 青少年交換役員大会前会議9：00-17：00

5/28（土） 青少年交換役員大会前会議・ポスター大会 前会議9：00-17：00

5/29（日） 開会本会議(1回目)10：30-12：30 開会本会議(2回目)15：30-17：30

5/30（月） 第2回本会議10：00-12：00 分科会13：00 -17：00

5/31（火） 第3回本会議10：00-12：00 分科会13：00 -17：00

6/1（火） 第4回本会議10：00-12：00 分科会13：00 -16：30 閉会祝賀会17時-19時

会 場 K I N T E X（京畿道高陽市）

（ Aコース4泊5日 ）

5/27(金)	富山空港12:00発～仁川空港14:10着	
5/28(土)	内容未定(ソウル国際大会に参加予定)	
5/29(日)		
5/30(月)		
5/31(火)	仁川空港9:20発～富山空港11:00着	
概算費用	航空運賃(往復)／燃油サーチャージ／航空特別 保険料／空港税	49,150
	新羅(シルラ)ホテル ツイン利用の一人あたり 一泊26,400×4泊	105,600
	計	¥154,750

（ Bコース2泊3日 ） * Bコースに決定

5/29(日)	富山空港12:00発～仁川空港14:10着	
5/30(月)	内容未定	
5/31(火)	仁川空港9:20発～富山空港11:00着	
概算費用	航空運賃(往復)／燃油サーチャージ／航空特別 保険料／空港税	44,150
	新羅(シルラ)ホテル ツイン利用の一人あたり 一泊26,400×2泊	52,800
	計	¥96,950

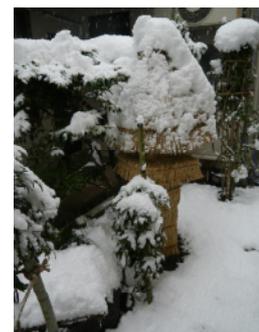
南光州 RC との合同例会について

15-16 年度



2015～16年度
第47代 회장
의상 송근중

3710 地区大会は 2016 年 5 月 28 日ー 6 月 1 日の 2016 ソウル国際大会会場である KINTEX（ソウル近郊高陽市）で、其の時南光州 RC と金沢百万石 RC の合同例会をいたします。多くの皆様の御出席をお願いいたします。5/29（日）又は 5/30（月）にソウル 近郊において、韓国・南光州RCとの 合同例会を予定



2/14 春一番の後の 2/16 の積雪

南光州 RC 会長宋根鐘ソンクンジョン

ピティナ・ピアノコンペティション



ピティナ・ピアノコンペティションには、いつも、ご後援、ご協力をありがとうございます。2月7日 金沢市アートホールにて、ピティナ・ピアノコンペティション入賞者による「第7回ピティナ・ヤングピアニストコンサート」が開催されました。

石丸会員のお孫さんの石丸志穂ちゃん、上杉会員のお孫さんの上杉 廉くん(ソロと連弾)が出演しました。



写真は、上杉 廉くんと、金沢百万石ロータリークラブ賞受賞の東谷 葵ちゃん。そして石丸志穂ちゃん、石丸志穂ちゃんは、演奏後お熱が出て帰宅されましたので…。
東海林也令子

クラブ例会予定

- 2/18 魏賢任 見えざる中国の近況
2/25 赤澤純代様金沢医科大学総合内科学 准教授 医学博士
3/3 中谷安宏様 石川県立中央病院 免疫感染症科 診療部長
3/10 夏目莞士様 (株)Dr.link教育事業部 代表 金沢大学在学
3/17 クラブフォーラム(卓話なし)
4/14 (木)「土家」
オープンロータリー
5/30 (月)南光州合同例会
(ソウル近郊高陽市)
6/2 休会
6/5 (日) 日台例会

2015～16 役員・理事・委員会

(役員) 会長：魏 賢任 エルト：若狭豊 副会長：上杉輝子 幹事：大路孝之 副幹事：武藤清秀
会計：西村邦雄 直前会長 宮永満祐美

(理事) 東海林也令子(クラブ管理運営委員長) 水野陽子(奉仕プロジェクト委員長)
金 沂秀(会員組織委員長) 藤間勘菊(広報委員長)

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生 木場紀子

理事会オブザーバー・アドバイザー：バスターガバナー 炭谷亮一 地区バスター幹事 岩倉舟伊智 監査：後出博敏
(委員会)

クラブ管理運営委員長：東海林也令子 副：稲山訓央

親睦：○武藤清秀 二木秀樹 川きみよ 金沂秀 柁屋喜三以満 後出博敏 大沼俊昭 相良光貞 高田重男
辰己クミ 若狭豊 山崎正美 竹田敬一郎 井上正雄 矢来正和 表靖子 野村礼子

例会：(プログラム/出席) ○井口千夏 江守巧 宮永満祐美 水野陽子 吉田昭生

SAA：○稲山訓央 西村邦雄 宍戸紀文 ニコニコ：○布施美枝子 宍戸紀文

友好・クラブ細則：細則 CLP 検討 ○江守巧 岩倉舟伊智 富山西 RC との交流 岩倉舟伊智 藤間勘菊 木場紀子

直前委員長：二木秀樹

金沢北 RC との合同例会 ○二木秀樹 柁屋喜三以満

その他友好クラブとの交流 ○石丸幹夫 藤間勘菊 村田祐一 東海林也令子

奉仕プロジェクト委員長：水野陽子 副：川きみよ

職業：○村田祐一 二木秀樹 井口千夏 若狭豊 永原源八郎 谷伊津子

社会(新世代・青少年を含む)：○永原源八郎 北山吉明 東海林也令子 武藤清秀 谷伊津子

国際：○炭谷亮一 世界社会奉仕(R財団) ラオス支援 ○炭谷亮一 岩倉舟伊智 西村邦雄

描き損じハガキ ○江守道子 米山奨学会 ○藤間勘菊

青少年奉仕 ○上杉輝子 国際青少年交換(日韓など)

○上杉輝子 金沂秀 吉田昭生

直前委員長：北山吉明

会員組織委員長：金沂秀 副：井口千夏

会員増強：○大路孝之 江守道子 石丸幹夫 岩倉舟伊智 野城 勲 宮永満祐美 炭谷亮一

永原源八郎 高田重男 修練 北山吉明 江守巧 石丸幹夫 木場紀子 直前委員長 金沂秀

広報委員会委員長：藤間勘菊 副：宍戸紀文 広報：○上杉輝子 石丸幹夫 ロータリー情報：宍戸紀文

藤間勘菊 布施美枝子 会報・ホームページ：石丸幹夫 宍戸紀文 直前委員長 藤間勘菊

長期姉妹クラブ担当 韓国南光州：金 石丸 岩倉 江守巧 東京世田谷中央：炭谷 岩倉 石丸 藤間

京都北東：炭谷 柁屋 水野 高崎：石丸 村田 金沂秀 藤間 宮永

(地区委員) 諮問委員会委員 地区ガバナー氏名委員会委員、日台親善会議実行委員会顧問 R米山記念奨学会委員会カウンセラー 炭谷亮一 社会奉仕委員会委員長 谷伊津子 危機管理委員会委員 石丸幹夫 広報委員会委員 藤間勘菊
日台親善会議実行委員会 宮永満祐美 R米山奨学会委員会委員(米山奨学金/学友会担当) 大路孝之

例会場 ホテル日航金沢 5F 〒920-0853 金沢市本町 2-15-1 T076-234-1111 例会日時 木曜日 19:00

事務室 ライブ1ビル 2F 〒920-0852 金沢市此花町 3-2 T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページ URL http://100rc.jp/

